

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調査

様式1

No. 14010030

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	5 地域医療体制維持の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	医療機器整備事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	14 国保病院・老健施設	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	更新機器数	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
事業目標	17機器以上	関係例規・法令名	無	
住民参加	無	関係個別計画名	無	
住民協働	無			

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 透析装置5台、水処理装置 除細動器 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 CT撮影装置、心電図計 分包機、超音波診断装置 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 一般撮影用医用画像システム 回診用X線診断装置 自動分析装置 透析装置1台 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 超音波診断装置、リフト浴槽 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 X線TV装置 他	
	事業費(千円)	205,480	40,650	53,744	33,943	41,143	36,000
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	14,700	2,625	2,625	2,625	2,625	4,200
	道支出金	0					
	地方債	189,000	38,000	51,000	31,000	38,000	31,000
	その他	0					
一般財源	1,780	25	119	318	518	800	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	27,416	27,416	0	0	0	0
	財源内訳						
	国庫支出金	2,625	2,625				
	道支出金	1,312	1,312				
	地方債	23,400	23,400				
その他	0						
一般財源	79	79					
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	国保調整交付金 病院事業債 過疎債	●人工透析装置購入 透析装置5台、水処理シ テム全自動溶解装置等一式 ●輸液ポンプ 2台					
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 8機器以上	4機器以上	4機器以上	2機器以上	1機器以上	
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率 67%	0%	0%	0%	0%	
	全体達成率 13%	13%	13%	13%	13%		
	事業進捗状況	☆☆☆☆					

事業名	医療機器整備事業	評価者	管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者	作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	安定した医療提供機器の整備	
【抱える課題やニーズは】	医療機器の老朽化等に伴う更新整備	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	患者ニーズに即した医療機器等の整備により、安定した医療の提供をめざす	① 診療機器の整備	目標年度	平成25年度
			目標値	8 機器
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定した医療体制が確保され、町民の健康増進が図られる	②	実績値	6 機器
			達成度	75.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	医療機器の購入	入札等による購入	目標年度	平成25年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安全かつ安定した診療体制を維持していくためには、医療機器の計画的な更新は必要な事業である
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	生命維持に係る機器等の整備により、患者に対する重要な医療提供体制が図られた
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	購入費等の精査及び入札執行により、事業費の抑制が図られた
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

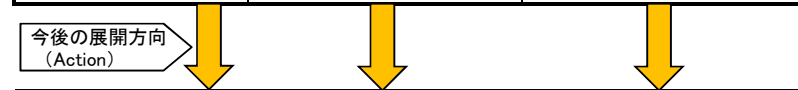
公平	判断の理由	町民全般に受益が及ぶものであり、公平性に支障はないものである
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
医療機器購入により、安全かつ安定した医療サービスの提供を図ることができた		



<b>継続/現状維持</b>		
町民が安心する医療サービス提供及び機器の経年劣化等に対応していくため、今後も年次計画等により適切な整備が必要である		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止